

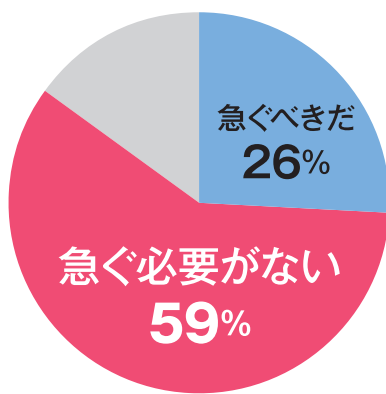
知事は国に届けて!

まもろう 憲法9条の 声



2020年改憲

「不要」59%



「毎日新聞」5月22日

安倍首相が、自衛隊が武力を持ち無制限に海外の戦争に出かけられるよう憲法9条を2020年までに変えようとしています。

日本共産党県議団は、6月県議会で「首相の9条改憲発言に反対を表明し、国に届けてほしい」と知事に求めました。

知事は、「(9条は)崇高な理念を示すもの」と言いながら、「国民の間での(改憲)議論を期待する」とのべ、首相の改憲発言に反対の姿勢を示しませんでした。

請願

共謀罪廃案に

「共謀罪法案」の廃案を求める趣旨の請願が2件提出されました。

日本共産党県議団は、内心に踏み込み、警察の判断次第で「組織的犯罪集団」として市民が処罰対象になりうる共謀罪の危険性を指摘し、請願の採択を求めました。

県議会の自民党、公明党、維新の会は、「テロ対策の強化」「国際組織犯罪防止(TOC)条約加入に必要」などとして採択に反対しましたが、テロ対策はTOC条約の対象外で、現行法の組み合わせにより条約は締結可能です。

6月議会 主な請願の内容	共産	自民	公明	連合 (民進含む)	維新
「共謀罪」廃案を求める(市民団体)	○	×	×	○	×※
「共謀罪」廃案を求める(法律家団体)	○	×	×	○	×※
北朝鮮ミサイル発射からの漁業者の安全確保	○	○	○	○	○
白タク行為の容認を旨とした規制改革の自粛	○	○	○	○	○

(※警察常任委員会での態度表明)

○…採択を主張 ×…不採択を主張

決議

北朝鮮ミサイル 発射に抗議

全会一致で可決

県議会は、「北朝鮮に対し、今回の弾道ミサイル発射に重ねて断固抗議するとともに、一連の安保理決議をはじめ、6カ国協議共同声明や日朝平壤宣言を遵守し、更なる挑発行動を行わないよう強く求める」とする、「北朝鮮の弾道ミサイル発射に抗議する決議」を全会一致で可決しました。



お知らせ 県議会常任委員会のメンバーが決まりました 日本共産党兵庫県議員団



ねりき恵子
建設常任委員
団長



いそみ恵子
産業労働常任委員
政調会長



きだ結
総務常任委員
政調副会長



庄本えつこ
健康福祉常任委員



入江次郎
農政環境常任委員